



SOUTH PORT
サウスポート

ロボットトレーニングセンター 神奈川

supported by 湘南ロボケアセンター

Rehabilitation
リハビリテーション



神奈川県足柄上郡成町みなみ 5 丁目 4 番地 17

【営業時間】9:00 ~ 18:00 定休日 / 日・月曜日

医療・介護と地域が融合した複合施設「サウスポート」が開成みなみに誕生します。居住環境を優先的に考え、地域とのコミュニティスペースを作り、地域住民と施設ご入所者が健康新生活を送れる設備と環境を整えております。



【運営】株式会社ケア・ドゥ (協力医療機関: 医療法人あじさい会)

~お申し込み・お問い合わせ~

0465-85-3227

HAL® トレーニング料金 (税抜)

HAL® トレーニングトライアルパック

90 分 3 回コース ¥65,000

これからHAL® トレーニングを始められる方にオススメ!
カウンセリングの実施および、専用トレーニングパンツの
レンタル料が無料となります。(ご利用者 1回限りご購入可能)

HAL® トレーニングパーソナル

20 日間集中コース ¥750,000

40 日間集中コース ¥1,500,000
(※90 分無料チケットを 1 枚進呈)

60 日間集中コース ¥2,250,000
(※90 分無料チケットを 2 枚進呈)

短期集中型のトレーニングプログラムです
完全優先予約制によりお客様の身体機能の向上を目指します。
最大 180 分のトレーニングを行うことができます。
(1 回あたりのトレーニング時間はお客様の意向確認のうえ
90~180 分の間でトレーニングプログラムを構成いたします)

HAL® トレーニング単回コース

60 分 5 回 回数券 ¥69,000

90 分 10 回 回数券 ¥200,000

90 分 20 回 回数券 ¥360,000

90 分 40 回 回数券 ¥680,000

現在の身体機能の維持・向上を目的とするプログラムです。

- ・初回カウンセリング (※初回のみ) ¥2,000
- ・専用トレーニングパンツ ¥12,500

※ トレーニングパンツのレンタル代 (¥1,000) が別途かかることがあります。

※ コース料金については、別途ご案内の上改訂させて頂くことがあります。

※ トレーニングの結果には個人差があります。予めご了承ください。

※ 料金はすべて税抜価格となっております。ご注意下さい。



ロボットトレーニングセンター神奈川

supported by 湘南ロボケアセンター

ロボットスーツ HAL® とは

体に装着することによって、身体機能を改善・拡張・補助することができる世界初のサイボーグ型ロボットです。身体に HAL® を装着することで、「人」「機械」「情報」を融合させ、身体の不自由な方をアシストしたり、いつもより大きなチカラを出したり、さらに、脳・神経系への運動学習を促すことができます。

日常生活動作のトレーニングを行います

世界が注目する HAL® トレーニングは、サイバーダイン社が開発した画期的なフィットネストレーニング。ロボットスーツ HAL® を用い、装着者の意思に合わせて、楽しく脚の運動や立ち座り、歩行等の日常生活動作のトレーニングを行います。

HAL® トレーニング内容(例)

歩きたいと考える

人が身体を動かすとき、まずは脳でその動作を考えることからはじまります。「歩きたい」と考えることで、脳は神経を通して必要な信号を、その動作に必要な筋肉へ送り出していくのです。健常者の身体では、脳から送られた信号を、それぞれの筋肉が受け取ることで、考えた動作に合わせて必要なチカラの分だけ筋肉を動かすことができます。



HAL が脳から送られる信号をキャッチする

脳から神経を通じて筋肉へ送られた信号は、非常に微弱な信号“生体電位信号”として、皮膚表面から漏れ出してきます。HAL® は独自に開発したセンサーを皮膚に貼り付けるだけで、その“生体電位信号”を読み取ることができます。その他、さまざまな情報を組み合わせて、装着者がどのような動作をしたいと考えているのかを、HAL® は認識しているのです。



あなたの意思通りに HAL が動く

HAL® は“生体電位信号”を検出し、人の思いどおりに動作する「サイバニック随意制御システム」と、‘生体電位信号’を検出できなくても、人のような動作を実現する「サイバニック自律制御システム」の2つを混在させることで、装着者の動作をアシストします。この技術こそが、HAL® のベースとなる先進テクノロジーなのです。



脳が体の動きを再学習する

人の身体を動かすメカニズムは、筋肉を動かすだけにとどまりません。脳は実際に体が、どういう信号でどのように動作したか、確認を行います。HAL® を用いて“歩く”という動作を適切にアシストしたとき、“歩けた！”という感覚のフィードバックが脳へ送られます。これにより脳は“歩く”ために必要な信号の出し方を少しづつ学習することができます。これこそが、例えば足の不自由な方が HAL® なしでも歩くことができるための、「大事な一歩」につながっていくのです。動作に対する正解を脳に教えてあげることのできる唯一のロボット、それが HAL® のことです。

